

(2025 年度 第 10 回) さくら山王自治会 班長会議事録

開催日時：2026 年 1 月 17 日 15:30～16:39

場所：山王集会所

参加：49 名 欠席：2 名(班長：51 名)

【賛助会員】

来年度より住宅型有料老人ホームを運営している会社が賛助会員として入会することになった。全戸一斉清掃や行事にも積極的に関わりたいとの話です。

【福祉部】

移動販売店舗の案内を全戸配布で用意した。各店舗の利用日は分かれているが、利用者がいないとサービス提供が終わってしまう。積極的に利用して、移動販売サービスの定着を図りたい。

(質疑応答)

- ホームページへ掲載したいので資料データがほしいです。
- ヤックスと、ウエルシアは、1 点につき 10 円上乗せされるが、5 点以上購入した際は？
- 5 点以上の購入で一律 50 円の上乗せであり、何点購入しても上乗せ額は 50 円です。
- セブンイレブンは店頭価格です。
- 東武ストアは、はちす苑利用者が優先のため 13 時 20 分からの開店となります。
- 営業時間は 13 時 30 分となっている。実質営業時間は 10 分ということか？
- そのとおりです。利用が増えれば営業時間の変更を要望することができる。

配布するチラシへ掲載はないが、移動販売は 1 丁目、2 丁目の個人宅を回っていることもあり、近隣の住人の方も利用しています。各店舗の積極的な利用を改めてお願いします。

【総会に向けての今後の流れ】

1 月 31 日(土)臨時班長会から 4 月 11 日(土)定時総会までの流れを確認した。

【ホームページ】

25 年 5 月 1 日より運用を開始して、12 月 20 日までアクセス数が、1 日平均 57 名/82 ページを閲覧した。アクセスの平均滞在時間は 3 分 53 秒でした。見てほしい人に見てもらえている手ごたえを感じている。特に一斉清掃当日のアクセスが高く、バザーの出店問い合わせに関しては 23 件の募集がホームページからあった。関心ごとにアクセス数が上がる結果となった。次年度の課題として紹介ページの充実、運用体制の構築、誰でも運用できる体制にしたいと考えており、どんな記事を書けるかなど、協力者を募集して継続していきたい。

(質疑応答)

- ボランティアグループを作るとのことか？
- そのとおりです。
- ホームページへ掲載する際、写真関係は特に注意して運用してほしい。
- 全戸一斉清掃中止の連絡の際、連絡網で実施するのは現実的ではない。原則ホームページで確認するようにしてほしい。
- 以前、住人の方に体を動かす団体ありますかと聞かれた。確認するにはホームページを見ればわかり

ますか？

- 各団体に了解を得て掲載しています。活動時間帯も掲載しており、ホームページの問い合わせから連絡をしてくれば個別回答ができます。
- 団体紹介のページタイトルをわかりやすく変更してはどうですか？
- 1人あたり3分も見てもらえる良いホームページと思う。
- 売ります、あげます等の掲載など、活動ツールとしてどんどん活用していきたい。

【今後の夏祭りに関して】

人が集まる場所の提供とイベントを開催していきたいが、やり手も不足していく中で自治会としてどう考えていくか。夏祭り後のアンケートでは7割が不参加。理由とし「酷暑にわざわざ参加する魅力を感じない」の声が多かった。酷暑の中、祭りを開催することは負担でしかなく、秋のフェスティバルなど時期をずらすことができれば。小学校も年間計画があるため、自治会でできることを企画して楽しめばよいと考えている。夏祭りは電気関係で30万、櫓40万、扇風機などの機械リース50万。時期をずらすだけでも100万以上の費用削減ができ、それを清掃後のお茶出しなどに還元できれば。次年度で本件を決議するとなると時間が足らず話が流れてしまい、また同じ思いをする。この場で今後の夏祭り開催に関し方針を決定したい。

（質疑応答）

- 行事部内で異論のない提案ですか？
- そのとおりです。
- 夏祭りが大好きです。それが秋になっても、春になっても祭りがあれば問題ない。一番大変なのは調整。規模としては同じようにできたらと希望したい。一番は子供の笑顔が見たい。
- できるかどうかの確認は必要である。
- 夏の祭り開催を止めたいとの話。楽しめずに業務をこなすことで精いっぱい。子供も成長していく中、今の問題は高齢化。酷暑に色々な対策をして対応している。誰のための夏祭りなのか。現実に向き合わない犠牲者が出ます。
- 規模を同じで時期をずらすのは難しい。
- 秋のバザーは盆踊りがなかっただけで出し物は変わらなかった。ただ模擬店が足りなかったのも、子供が楽しめることを行事部で補えばいいのでは。
- 「どうやるか」。やり方の話。かかわる人たちだけでは限界もある。
- 祭り好きの人が集まって運用するのもありでは？
- バザー、防災訓練など、体育館で開催できる行事は天気にも左右されずできることが沢山ある。
- イベントが一つにまとまれば負担なく賑わいもありすごく良いと思う。
- 祭りの当日を含み、臨時会議、班長会などに出席した。出席できなければ副班長を代理にと言われたが、実際厳しく仕事を5日休むことになった。自分の収入に関することもあり、やり方を考えなくてはならないと思った。
- イベントを続けようということには前向きですか？
- やり方を変えることで、無駄な経費を削除できれば。後ろ向きに考えないで、次につながることを伝えられたら良い。
- 夏は避けたほうが良い。小学校も年間計画があり、教頭から総会前に日程の打診があった。祭りのやり方を変えていけばよいのでは。
- 小学校の予約日程はキャンセルすることもできる。決めなくてはいけないと思わなくてよい。

- 去年よりも楽しかったねと思ってもらえることが一番。
- 会計部員として、24年度の収支実績は赤字と見える。何かしらを削減、もしくは会費を上げることをしては。費用削減ができるという意味でも考えていかななくてはいけない。
- 31日の臨時班長会で行う次年度の役員選出時、行事部の人数を増やせるか？もし来年も夏祭りが開催されることとなった際、現在的人数では無理。人数を増やしてほしい。
- 次年度は49人体制となる。今年度より2名減るので、行事部員を増やすとなるとほかの部の人数調整をしなくてはならない。班長ではなく外部に手伝ってもらうことを検討したい。
- 外部の人間に手伝ってもらうことは賛成。同じように協力してくれるのであれば。実際そのように協力してくれるかは分らない。
- 仮に来年度も今年度と同じような夏祭りを行うのであれば、配慮は必要。
- 前日、当日、翌日と班長はみんな作業をしている。具体的な内容を教えてもらわないと大変さが分らない。
- 今的人数でできることをやればよい。ということを提案している。
- 今この場で酷暑の中、夏祭りをやらないという決議はできないのか？

「7月や8月の酷暑にはイベントを開催しない」という提案に対して、賛成多数で可決した。

来年度の議案書作成が進んでいるので、行事部の予算は「イベント予算」とし計上することが確認された。

【会計部】

会議終了後の小口精算の案内あり。また小口精算は今月中に可能な限り済ませるよう指示があった。

以上